

大学名：昭和女子大学

住所：東京都世田谷区太子堂1-7-57

電話番号：03-3411-5111（代表）

養成開始：2010年度



スポーツイベントでの学生の様子

健康運動指導士養成における我が大学の方針、目的や目指す方向性等

人々の健康と美しさをサポートするために、栄養士養成課程である本学科では、生物や化学などの基礎知識から食・栄養・健康に関連する専門的な知識へと学びをすすめます。さらに、健康を、食事・栄養だけでなく運動・スポーツや感覚・美容などの周辺領域を合わせて科学的に学びます。その結果、単なる栄養士を超えた、より広い視野で食と健康を考え、実践する「健康のスペシャリスト」をめざします。

健康運動指導士の養成方法やその特徴

栄養士養成施設であり、健康運動指導士の受験資格を得ることのできる本学科では、実験・実習の授業が多いことが特色です。自分の手足を動かし、目で確かめ、考察を繰り返すことで、実践的な力を確実に養います。栄養士プラスαとして、食と健康について科学的に学ぶ「食科学」、化粧や美容と健康とのかかわりを学ぶ「感覚」、運動・スポーツと健康とのかかわりを学ぶ「運動」という時代のニーズに応えた3つの専門領域を広く深く学びます。1年次から各領域に触れ3年次にいずれか1つを選択し、興味と目標に沿って専門性を磨きます。3つの領域のどの領域を選択しても、必要単位を修得すれば「健康運動指導士」の受験資格を得ることができます。さらに、「健康運動指導士総合演習」という試験対策も考慮した科目を履修することで、健康運動指導士の資格取得を目指します。

我が大学の魅力・PRポイント

本学では、広い視野を持ち、グローバルに活躍できる女性を育てています。インターンシップやプロジェクト活動を通じて企業とつながり、社会人メンターなどのキャリア教育に努め、5年連続で、就職率が全国的女子大学ナンバーワンという実績をあげています。本学科の学生は、4年間の在学期間中にボストンキャンパスにおける半年間のプログラム（英語、栄養・健康に関するプログラム）の履修も可能で、国際社会に貢献することを将来の目標とします。また、企業や地域と共同でプロジェクトに取り組む「輝け☆健康美プロジェクト」では、スポーツイベントの企画運営など、様々なプロジェクトに携わることができます。

その他（今後取り組みたいこと等）

栄養に基礎をおいているために、知識の幅が広く、「健康運動指導士&栄養士」としての資格を活かした活躍の広がり期待したいと考えます。スポーツクラブなどにとどまらず、行政、今後社会の要請も増加すると思われる病院、介護・福祉の現場で本学科のOGが活躍してほしいと願っています。